

野菜接ぎ木苗生産日本一 (ベルグアース株式会社)

＜法人の概要＞

所在地：愛媛県宇和島市

設 立：平成 13 年 1 月

資本金：33,149 万円 売上高：402,801 万円（平成 26 年 10 月期）

（うち農業：372,879 万円、うち農業関連事業：29,922 万円）

役 員：9 名（うち農作業従事 1 名）

従業員数：269 名、うち農業従事者 220 名

経営面積： 9.9ha 営農作物：野菜苗

農業開始時期：17 年 11 月



茨城農場



キュウリ苗

＜農業参入に至った経緯・動機＞

当社は、平成 13 年に農業生産法人(有)山口園芸より販売部門・研究部門を分社化して設立した。

農地法が障壁だったが、平成 17 年に農業経営基盤強化促進法が改正されたことにより、農業に参入することを決意した。

企業的経営のもと収益構造も向上し、接木苗の生産販売では日本一を確立しており、平成 23 年 11 月に J A S D A Q 市場へ上場した。

＜農業参入することを決めてから営農開始まで＞

農業経営基盤強化促進法の改正が行われたことで、農地の賃借契約を締結することができた。

契約締結完了と共に、(株)山口園芸より一次育苗部門と接ぎ木部門を譲り受けて生産活動を開始した。

補助事業の活用等はなく、生産品目及び計画立案は自社の事業計画のもと決定し、計画から農業参入開始まで約半年を要した。

<営農開始から現在まで>

既存の販売チャネルであるＪＡや種苗店、ホームセンター等の深耕を進めると共に、新規販売先の開拓を推進してきた。

従前の栽培技術及び、平成 18 年には会社設立当初から進めていた千葉大学、太平洋興業株式会社（現在はMKVドリーム株）と共同で研究開発していた閉鎖型苗生産システムを利用した、日本最大級の人工光利用型植物工場での栽培技術等、独自の技術を有している。

平成 19 年には長野県に中部・関東の拠点となる長野農場を、平成 20 年には岩手県花巻市に東日本の拠点となるいわて花巻農場を、平成 24 年には茨城県に関東地域の拠点となる茨城農場を開設、平成 26 年にはベルグ福島株式会社（福島）、ファンガーデン株式会社（愛媛）を設立、青島芽福陽園芸有限公司（中国）を子会社化し、地元からの農地の賃貸借及び雇用に貢献している。

<今後の農業経営の展開方向>

苗事業においてシェア 25%を目指し、自社農場の充実・拡大を進めるとともに、全国の提携農場として、50 カ所の生産拠点を設けることを当面の目標としている。流通事業を通して本業の底上げにも取り組み、新たな販路開拓にもチャレンジしたい。

<今後農業に参入しようとしている法人へのアドバイス>

- ①既存の事業展開・販路を活かすことができる農業参入が可能かを模索すること。
- ②専門機関へ農地法等の手続きについて確認すること。
- ③志を高く持ち、自ら発信し挑戦すること。



長野農場内部



本社保木室